

会 議 録

会 議 名	平成 30 年度第 1 回八王子市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	
日 時	平成 30 年 4 月 23 日 (月) 午後 2 時 00 分～2 時 50 分	
場 所	八王子市役所 本庁舎 702 会議室	
出 席 者 氏 名	委 員	井上仁会長、大宝院清孝副会長、荒井容子委員、石井淳委員、石田健太郎委員、内野彰裕委員、岡崎理香委員、鈴木紀幸委員、田上美穂委員、野中真理子委員、町田利恵委員、松野美樹委員、三浦佐知子委員、三浦誠委員、山本由佳理委員（会長、副会長、以下五十音順）
	関連所管	中野目南大沢保健福祉センター館長
	事務局	豊田子ども家庭部長、澤田子どものしあわせ課長、小俣保育幼稚園課長、福田子育て支援課長、小池児童青少年課長、後藤主査、小島主査
欠 席 委 員	廣元洸委員	
議 題	議題 (1) 分科会の進め方について (2) 部会の設置について 報告 (1) 保育施設及び学童保育所の受け入れ状況について	
公開・非公開の別	公開	
非 公 開 理 由		
傍 聴 人 の 数	0 名	
配 付 資 料 名	別紙のとおり	
会 議 の 内 容	別紙のとおり	
会 議 録 署 名 人	平成 30 年 5 月 28 日 荒井 容子	

配付資料

- 社会福祉審議会児童福祉専門分科会運営要綱
- 保育施設・学童保育所の受け入れ状況について
- 平成30年度開催予定

(新規委員のみ)

- 八王子市第3次子ども育成計画「ビジョンすくすくはちおうじ」
- 第3次子ども育成計画の点検・評価報告書
- 子育てガイドブック

【澤田子どものしあわせ課長】

これより平成 30 年度第 1 回社会福祉審議会児童福祉専門分科会を開催します。まず、会長の選出を行います。八王子市社会福祉審議会条例第 6 条により、分科会の会長は委員の互選により決定します。立候補や推薦がある方は発議願います。

【鈴木委員】

児童福祉の専門的な分野に造けいが深く、前回まで分科会の会長を務めていた井上委員を推薦します。

【澤田子どものしあわせ課長】

鈴木委員から井上委員を会長に推薦する意見がありました。他になければ、井上委員、児童福祉専門分科会の会長を引き受けていただけますか。

【井上委員】

はい。

【澤田子どものしあわせ課長】

それでは、児童福祉専門分科会の会長は井上委員に決定しました。続いて、会長の職務代理者となる副会長の選出を行います。副会長は会長が指名することになっています。

【井上会長】

児童福祉は教育との連携という課題があることから、校長会から推薦いただいた大宝院委員に副会長をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

【大宝院委員】

はい。よろしく申し上げます。

【澤田子どものしあわせ課長】

副会長は大宝院委員に決定しました。次に各委員から自己紹介をお願いします。

【荒井委員】

八王子市小学校 P T A 連合会の荒井です。前期から引き続きですが、井上会長や皆さんと様々なことを学びながら務めていきたいと思ひます。

【石井委員】

八王子市私立保育園協会の石井です。前任の宮崎から引き継いで務めます。私立保育園協会は平成 29 年 11 月から法人化し、八王子の保育のレベルを上げるため、取り組んでいます。保育園を運営する立場から貢献できればと考えています。

【石田委員】

明星大学教育学部の石田です。八王子の保育・養育の質の向上に貢献できればと思っています。

【内野委員】

八王子市私立幼稚園協会の内野です。前期から引き続いて務めます。こども園や小規模保育所、事業所内保育所の設置など幼稚園も様々な動きがあります。そうした視点からも協力していきたいです。

【岡崎委員】

八王子市市民活動協議会の岡崎です。市民活動協議会は、地域で活動する団体や個人を支援することで地域に貢献する中間支援の役割を持った団体です。市が設置している市民活動支援センターの指定管理者を15年務めており、市民活動の中心となる団体であると思っています。地域活動の視点から、子育てや子どもの福祉を考えていきたいです。

【鈴木委員】

八王子市社会福祉協議会の鈴木です。学童保育の担当をしています。市内41か所の学童保育の運営や放課後子ども教室の実施などにより、子どもたちの健全育成に携わっています。

【田上委員】

市民委員の田上です。普段はパートをしながら、中学2年生と3歳の子どもを育てています。上の子が幼稚園に通っていたころと、下の子が保育園に通っている今を比べると、子育てを取り巻く環境が変わっていると感じます。保護者の一人として貢献できればと考えています。

【野中委員】

八王子市民生委員児童委員協議会の野中です。前任の田中から引き継いで参加します。14年ほど務めている主任児童委員としての経験を活かせればと思っています。

【町田委員】

八王子商工会議所の町田です。商工会議所では、女性経営者の会シルクレイズに所属しています。女性の働き方が変化してきている中で、安全で安心した子育てが行えるかが注目されています。これからここで学んでいくことを、民間でも活かしていきたいと考えています。

【松野委員】

市民委員の松野です。仕事をしながら、小学生と幼稚園児を子育て中です。皆さんと学

びながら、母親の一人として、貢献していきたいと思っています。

【三浦佐知子委員】

八王子市中学校PTA連合会の三浦佐知子です。前任から引き継いでの参加となります。地域では放課後子ども教室や子ども会などの活動に取り組んでいることから、現場の声を届けられたらと考えています。

【三浦誠委員】

連合南多摩地区協議会の三浦誠です。八王子市と日野市、町田市を中心に活動しており、他市での活動も多いことから、横のつながりを橋渡しできればと思っています。また、小学生の子どもを持つ父親としての意見も活かせば良いと考えています。

【山本委員】

公募委員の山本です。在宅で仕事をしながら、4歳と2歳の子どもを育てています。2人目を出産後、母親としてできることがないかと考え、SNSで八王子ママの会の立ち上げやママ向けのフリーペーパーの作成、ママフェスの開催に取り組んできました。ママとして皆さんの役に立てればと考えています。

【大宝院副会長】

八王子市公立小学校長会の大宝院です。高倉小学校の校長をしています。前任から引き継いでの参加です。地域の方や保護者などたくさんの方が重層的に、学校や子どもに関わることで子どもの育ちにつながると感じています。私の立場でしっかりやっっていこうと思っています。

【井上会長】

日本大学の井上です。今期も引き続きよろしく申し上げます。最終的な完成は2年後ですが、今期は子ども育成計画の策定に入るため、委員の皆さんにはいろいろとご協力をお願いすることになります。委員同士や行政と真摯に議論を重ね、八王子の子どもの福祉が少しでも前に進めるよう、皆さんとともにやっていきたいと思っています。子ども育成計画を作るにあたっては、子どもたちの未来を念頭に、現在の計画を上回る計画を作るという意気込みでやっていきましょう。

【澤田子どものしあわせ課長】

ありがとうございました。任期の3年間よろしく申し上げます。続いて、子ども家庭部長の豊田からご挨拶いたします。

【豊田子ども家庭部長】

子ども家庭部長の豊田です。継続してお受けいただいた委員と新任の委員、それから事務局のメンバーで3年間よろしく申し上げます。4月から子ども家庭部を担当する副市長が中村から木内になりました。東京都26市で初の女性副市長です。この分科会では、市民や市、市議会から投げかけられた課題に、子どもに関する専門的な見識から意見を出していただき、取り組んでいただければと考えています。今年が市制101年目の年であり、市長も次の100年に向けて、次世代の子どもたちのため、子どもたちが住みよいまちづくりを進めると言っておりますので、委員の皆さんと一っしょに、子ども施策を進めていきたいと思っています。

【澤田子どものしあわせ課長】

これ以降の会議の進行は井上会長にお願いします。

【井上会長】

次第に沿って会議を進めます。議題(1)分科会の進め方について、事務局から説明をお願いします。

【澤田子どものしあわせ課長】(資料1を説明)

説明は以上です。委員の皆さんに了承いただきたい事項が2点あります。

1点目は、会議で個人情報を扱うことが事前に判明している場合、事務局の判断で会議を非公開とさせていただきたいと思います。八王子市付属機関及び懇談会等に関する指針により、会議の開催情報は市ホームページに掲載されます。その開催情報を見て傍聴に来たにも関わらず、会議で非公開を決定すると傍聴できずにお帰りいただくことになってしまいます。これを避けるため、会議の非公開は会議の中で決議することではありますが、ホームページに掲載情報を掲載する時点で非公開とすることをお知らせしたいため、事務局が非公開の判断をすることについて了承いただきたいというものです。事前に非公開とする具体的な事項としては、児童福祉施設等の認可及び確認に関する事項、児童福祉施設等における重大事故の検証に関する事項です。

2点目は会議録に関することです。八王子市付属機関及び懇談会等に関する指針により、会議録は発言者名を記した要点筆記法で行います。この会議録は事務局が作成しますが、正確に作成するため、会議内容を録音することについて了承いただきたい。また、会議録には会長が指名した委員が署名することになっていきますので、会議録の署名人についてもよろしく申し上げます。

【井上会長】

1点目、事前に個人情報・法人情報を扱う議題と判明している場合は、事務局の判断で会議を非公開にすることについて。2点目、会議の録音について。3点目、会議録の署名については、委員の五十音順で行わせていただきます。よろしいでしょうか。議事録は事務局からメールで届くので、修正等はその時点でお願います。

議題（2）部会の設置について、事務局から説明をお願いします。

【澤田子どものしあわせ課長】

諮問書の中で、専門的に審議していただく内容については部会を設置し、審議していただきたい。諮問内容が具体的になっていること、半数以上の委員が変わっていることから、あらためて部会の設置について意見をいただきたいと考えています。設置する部会は①児童福祉施設等認可部会、②計画策定部会、③重大事故検証部会です。

①は保育所等の認可時や利用定員の設定に関して意見を聞く部会です。②は平成32年度から5年間を対象とする新たな子ども育成計画を策定するにあたり、意見を聞く部会です。③は保育所等で死亡等の重大事故が発生した場合、事故の再発防止を図るための検証と報告を行う部会です。事故の発生時には担当委員に加え、医師や弁護士などの専門家を臨時委員とし、4～5名体制で部会を開催したいと考えています。

以上。部会の設置について了承いただければと思います。よろしければ、会長から委員の部会への指名をお願いします。

【井上会長】

市長からの諮問に合わせた3つの部会設置についてと部会への委員の指名案について、事務局から提案がありました。昨年度設置していた子どもにやさしいまちづくり部会の扱いについては次回以降協議します。ご意見がなければこのように決定し、委員名簿を次回配付します。

続いて、保育施設及び学童保育所の受け入れ状況について事務局から報告です。

【澤田子どものしあわせ課長】（資料2を説明）

【井上会長】

報告の内容は、喜ぶ箇所と悲しむ箇所、両面がありました。喜ぶ箇所は待機児が減ったこと。悲しむ箇所としては、児童人口の減少。今後、子ども育成計画を作る段階では大きな課題となります。多摩地区全体で人口が減少している中、八王子の魅力を高めていき、どうしたら八王子で子育てをしてもらえるか、若い人に定着してもらえるか、子ども・若者施策がリンクする必要があるということが資料から見えてきます。また、4～6年生の学

童在籍児数の分析と待機児童の地区の偏りについては今後の課題です。詳細は秋以降、各課から説明があると思います。ご意見ありますでしょうか。

事務局から今後の予定等について連絡があります。

【事務局】

資料 3 のとおり、分科会は年 4 回を予定しており、これに加えて部会を開催します。次回の分科会の開催通知は 5 月の連休明けを予定しています。会議の開催要件は委員の半数以上であるため、欠席の連絡は前日までにお願いします。委員の皆さんは非常勤特別職の公務員という身分で審議会に参加していますので、代理の方の出席は認められません。代理の方が出席する場合は、会議の傍聴という形をとりますのでご承知ください。

【井上会長】

本日の会議は以上で終了です。お疲れ様でした。